

会社が増給したるにストモ解決ナシ得たりしやモ知れどト批評し
ツナリ

九年上季の以來世界的海運業、大不景氣、造船事業も大打撃
ヲ及ホシ、歐戰大戦時局、影響者リケテ、未曾有ノ大活躍ヲ呈セシ
我造船事業界、逐日凋落、今ヤ各造船所ノ事業不振ニ陥リ
ツノミバ之ニ従事セル職工、事業ノ縮小休止ニ伴、解雇ノ何時我
及ニ及バカク慢ク戦々々々ニ状態ニ在レバ解雇ノ當ノ確度
ハ競約ヲ握リモカンホスヘキ布望旺盛ナリ又夕暮收入モ休日ノ際
加減事業ノ減小、ヨリテ実収入次第ニ何減シツナリ一面ニ生活費
料ノ物價下落モズ生活ノ不安、噴ケリル、ヲ以テ常用賃金増加ヲ
要求スル、逐ニナリ

参考表

造船所職工一人一日平均実收賃金表

九年度下半年平均	26.8	24.6	33.8
十年度上半年平均	23.3	29.1	33.3
十年度下半年平均	24.5	25.5	20.6

造船所監督局調査表：概シ

(二) 造船所経営現状ノ概況・増給ノ可能程度

昨春は我が邦各種工業、多大ノ打撃ヲ受ケ一敗地ニ至リシ中ニ
全敗セルノヤハ數カラズ就中戦時時局ニ直接関係アリシ軍需工
工場、殊ニ然ラズ造船事業モ此種衰ニ準テス可キ性質ヲ有スルニ